

3月定例会

Digest

平成23年度の一般会計当初予算を可決したほか、
特別・企業会計の当初予算、条例改正、請願など
32議案を可決・採択し、2件の請願を不採択としました。
市政一般質問においては、18名の議員が質問を行いました。



当初予算

平成23年度の一般会計の当初予算を可決したほか、4件の特別会計、6件の企業会計の当初予算を可決しました。

一般会計の当初予算の審査を行った一般会計予算特別委員会では、会派代表質疑を実施し、6名の委員が、予算編成方針や自主財源確保策に対する質疑を初め、住民主導型地域活性化事業や市制施行70周年記念事業などの新規事業を実施する上での考え方や具体的な内容等について質疑を行いました。（詳細は6～8ページ）

また、常任委員会の所管に応じて設置した4つの分科会においては、担当課ごとに、各種事業について詳細な審査を行いました。（詳細は4、5ページ）

採決における討論では「不況の影響を受け、市民税等の収入が減少しているなか、大村市の経済活性化につながると思えない事業が多すぎる」との予算案に反対する意見や、「私立保育園の私的契約児問題等を早急に解消し健全な子育て行政が行われること、事業の詳細が未だ不明確となっている